



品質管理。
リジェクトされるドキュメント
の削減。
ユーザーにやさしい操作性。

製品概要

小切手を銀行の基準に確実に準拠させるには、社内の品質管理プログラムを維持することが重要です。世界中の多くの小切手プリンター、機器ベンダー、及びフォーチュン500企業は、RDMのQCV 11、14を使用して、MICR文字列で発生する問題を監視及び検出を行なっています。

品質の悪いMICRドキュメントを処理することを余儀なくされている銀行は、基準を厳しくし、拒否されたMICRドキュメントに対して、より厳しい罰則を実施しています。銀行は、品質の低いMICR文書の修復と処理のために、1点につき、0.50ドル～6.00ドルの範囲で、法人顧客に請求する場合があります。

MICR印刷のエラーが早期に特定及び、修正されない場合、小切手全体を再印刷しなければならない事態が発生します。再印刷となれば、時間、材料、その他関連費用が無駄になります。QCV 11/14を使用して定期的にチェックをテストすれば、MICR文字列のエラーを検出し、問題が発生する前に修正できます。

最も技術的に高度なMICRテスト機器を所有し、利用可能な状態であることを確認しておいてください。規格外のMICRドキュメントが発行された場合に発生する費用や社内の困惑にさらされないようにしてください。RDM QCV 11/14は、MICR品質管理プログラムの重要なツールです。

2タイプ：用紙縦寸法 11、14吋

特徴

- ▶ スタンドアロン機及び、PCベースのオプションを提供。
- ▶ 8-1/2"x11"、8-1/2"x14"シートの任意の場所へ移動可能な読取りヘッドがMICR文字列を検査
- ▶ 横方向用紙搬送：23"、MICR 3面付（QCV 14機）
- ▶ 読取り部は縦方向に用紙最下点より5/8"から、最上点 13-3/8"まで任意の位置に移動可能（QCV 14機）
- ▶ 磁気信号レベルの検査、フォーマット、無関係なMICRインクの有無、文字間隔と文字寸法確認、及びフォーマットのエラーの検出
- ▶ 検査データ保存、再テスト、カスタマイズ可能は検査報告書作成（PC接続の場合のみ）
- ▶ 企業内の小切手印刷データセンター、小切手/セキュリティ印刷会社、プリンター、レーザープリンターベンダー、フィールドサービス組織など、多くの環境に理想的なMICRテスター

ユーザーフレンドリーなソフトウェア

QVC 11/14は、MICR文字が許容公差からどこでどのように逸脱するかを明確に説明します。従来のレガシー機器は、理解するには、かなりの技術的専門知識を必要とする読みにくい「波形」レポートを生成していました。QCVの高度なレポート機能を使用すると、技術に詳しくない人でも簡単に印刷品質上の問題を明確に説明できます。

PDF分析ファイルは簡単に生成でき、Adobe™を搭載した任意のPCにメールで送信可能です。

検査機器の仕様

- E13Bのみ対応 - サンプリングレート 1/1000吋
- ① スタンドアローンモード - 続行か中止かの択一型
- ② PC接続モード - シリアルポート接続
- 電源 : 115/220/240 VAC - 60/50 Hz
- ANSI規格 読取り/書込みヘッド+アンプ
- 重量 : 11" - 16kg , 14" - 18kg
- 寸法 : 11" Unit: 24" (W) x 15" (H) x 5" (D)
14" Unit: 24" (W) x 18" (H) x 5" (D)

接続するPCの条件

- Windows 7/10
- English Operating System
- Microsoft .NET Framework (WIN7 - 1.5.1, WIN10 - 4.5.2 SP1)
- Pentium Core i3以上
- 500 MB以上のハードディスクスペース
- Windows 接続可能プリンター
- 主メモリー RAM: 最小2 GB / 4 GB以上推奨

分析結果の要約

信号レベルの検査結果

個別の波形表示可能

